

乳児の頭部変形に専門外来

詳しい検査で治療見極め

乳児の頭がいびつな形になる「位置的頭蓋変形」に対応する専門外来の設立が相次ぐ。病気でなく自然に改善するが、重症の場合は変形が残ることもある。病気で変形する場合もあるが、詳しく検査せず高額な治療を勧める医師もいるとどう。専門家は「専門の医師に相談してほしい」と呼びかける。

「泣かずによへ寝る子だったので、寝かせたままにしがちだった。生後5カ月の娘を育てる30代女性はこう振り返る。女兒の後頭部が平らになっていると家族から指摘され、近所の小児科医に相談した。「自然によくなつていく」と説明されたが不安は解消されず、専門外来を訪れた。診察の結果、頭の左右一方が斜めにゆがむ「斜頭症」と、前後方向の長さが短い「短頭症」と診断された。女兒の耳の位置は左右非対称で、両目の開き具合にも左右差があった。斜頭症は重症で、母親はヘルメットを使う矯正治療を選択した。

新生児の頭蓋骨は母親の産道を通るため柔らかく、急速に大きくなる脳に対応するため骨同士が分かれた状態で生まれる。成長とともに徐々にくっつき、生後2〜3歳で一つの頭蓋骨となる。骨がくっながる過程で外部から圧力がかかることで、頭がいびつな形になる「位置的頭蓋変形」が起こる。位置的頭蓋変形は、寝ている時に頭が同じ向きになる「向き癖」が主な原因とされる。乳児は1日あたり11〜12時間は寝た姿勢で、頭の重みで骨が押され平らになつていく。ゆがんだ状態で頭が安定してしまい動かにくくなるなど、症状はさらに悪化する。

乳児の頭蓋変形に詳しい自治医科大学の細野茂春教授によると、変形原因の場合を除き、病気が原因の場合はヘルメットを必要とせず、必ずしも矯正の必要はない。ただ、変形具合によっては将来、歯のかみ合わせや眼鏡のズレで眼精疲労が起きやすくなるなど、生活



頭蓋変形の程度が重い場合にはヘルメット矯正も一つの手段だ。『ジャパン・メディカル・カンパニー』提供（写真はイメージ）

人材不足が課題に

日本は昔は抱っこやおんぶをして子育てをするのが一般的だった。だが育児にも西洋式を取り入れるようになり、ベビーベッドなどで寝かせて育てる子育てが広まった。1990年代になると乳児の突然死を防ぐため、おむつで寝かせる取り組みが盛んになり、位置的頭蓋変形が増えたとされる。

自治医科大学の細野茂春教授は「日本の小児科の教科書に記載されておらず、専門の医師が少ない状況だと現状を話す。こうした状況を受け、2020年に専門家や医療従事者などが参加する日本頭蓋健診治療研究会が発足した。診断・治療の標準化に向けた議論や人材育成などが進められてきた」。

ヘルメットは悪化を防ぎつつ、平らな脳の成長を促す。部分一人ひとりにあつた形に製作し、入浴時以外は装着する。月1回のペースで通院し、治療期間は半年ほど。自由診療のため40万〜50万円程度と高額だ。高い治療効果を得るに

「理想の形に近づける」とは難しく、専用の矯正ヘルメットを用いた治療が効果的」と話す。

近年、ヘルメット矯正を提供するクリニックが増えつつある。適切に診断されず、病気が原因だがヘルメット矯正を不適切に適用された患者がいるという。詳しい検査をせずにヘルメット矯正の適用は「病気が見過ごされている可能性がある」（細野教授）と注意を呼びかける。不安が残る場合は医師に専門医を紹介してもらうか、専門の医療機関などを受診すると安心だ。（松浦穂）

乳児の頭はゆがみやすい



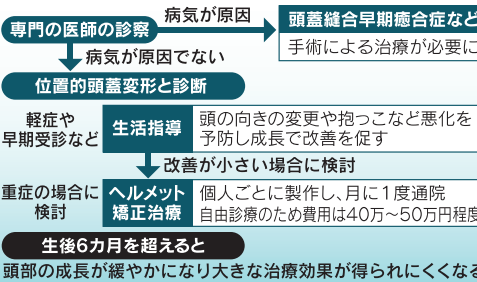
- #### 乳児の頭蓋骨の特徴
- 大きくなる脳のため、骨同士が分かれて存在
 - 成長とともにくっつき、2〜3歳で一つの頭蓋骨に
- #### 外からの圧力で位置的頭蓋変形に
- 頭蓋骨がいびつな形に
 - 寝ているときの向き癖が主因
 - 変形自体は脳の発達に影響を与えないとされる

ゆがみが強いと将来歯並びが悪くなったり、めがねのズレで眼精疲労が起きやすくなる可能性

頭蓋変形は主に3タイプ

<h4>斜頭症</h4> <ul style="list-style-type: none">• 耳の位置にズレ• 目の開き具合に左右差• 後頭部の左右一方が平らに	<h4>短頭症</h4> <ul style="list-style-type: none">• 頭の前後が短い• 後頭部が平たいいわゆる「絶壁」	<h4>長頭症</h4> <ul style="list-style-type: none">• 頭の前後が長い• 横向きでよく寝る子にみられる
--	--	---

不安あれば早めに専門の医師に相談



許諾番号 30101297 日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。

©日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。

日本経済新聞社は、記事内容により、特定の企業・団体や商品・サービスの購入・投資等を推奨するものではありません。